

犯罪のない安全・安心まちづくり情報誌

Vol.

21

平成20年9月発行

くらし 安全通信

神奈川県 安全防災局
安全・安心まちづくり推進課

電話 045(210)1111

(内線3507・3515)

FAX 045(210)8953



ホームページ
<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/anzensin/anzennindex.htm>

神奈川県あいさつ新運動
地域の安全・安心はあいさつから

10月11日(土)~20日(月)は 安全・安心まちづくり旬間です

安全で安心して暮らせる地域社会の実現に向け、県民の皆さんの防犯意識の向上と防犯活動への参加を促すため、安全・安心まちづくり旬間中、関係機関・各種防犯ボランティア団体の参加のもと県内各地で多彩な行事を実施します。県民総ぐるみの取組みで、犯罪ゼロのまちを目指しましょう!



(昨年度の模様)

安全・安心まちづくり旬間中の 県の主な事業

安全・安心まちづくり旬間出陣式

日時 10月10日(金) 15時~16時

場所 海老名中央公園及びビナウォーク
(小田急線・相鉄線海老名駅下車、徒歩1分)

内容 県警音楽隊演奏、キャンペーン等実施

県内一斉防犯パトロール

日時 10月11日(土)~20日(月)

内容 県内各地域で自主防犯活動団体による
パトロール及び子ども見守り活動の実施

第4回かながわ防犯フェスティバル

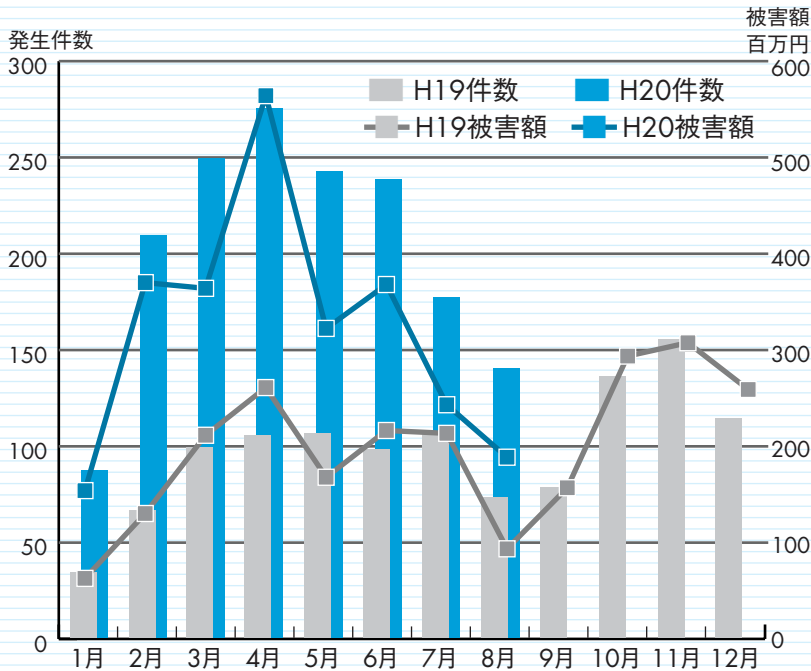
日時 10月18日(土) 12時30分~17時、
19日(日) 11時~17時

場所 クイーンズスクエア横浜内クイーンズサークル
(みなとみらい線みなとみらい駅下車、徒歩1分)

内容 「標語」「ポスター」コンクール表彰式
(18日12時30分~)、防犯教室、ミニ白バイ展示、
警察官の制服着用記念撮影(小学生以下)、
県立金井高校吹奏楽部演奏等

振り込め詐欺被害が絶えません!

ご注意を!



今年に入り県内の振り込め詐欺の被害が多発しています。半年間で被害額は20億円を突破し、一日平均では約1,200万円もの県民の財産が奪われているという異常事態を受け、6月に知事が「振り込め詐欺」犯罪防止特別宣言を行い、県では、様々な対策を講じています。

7月、8月の被害は前月と比べると件数、金額共に減少しましたが、振り込め詐欺の中でも、オレオレ詐欺の被害はほぼ横ばいで、件数で全体の約6割、被害額で約7割を占めており、また、被害に遭った方は60代、70代の女性が全体の約6割にのぼっています(平成20年1月～8月統計)。手口を知っていても、実際に電話があった際にあわててしまい、被害に遭うケースも多くありますので、振り込め詐欺の電話は自分や家族にもかかってくるかもしれないという認識を十分に持つことが必要です。

例年、秋以降は振り込め詐欺の被害件数が増加する傾向にあることから、県と県警察で連携して注意を呼びかけていきます。県民の皆さんには引き続き注意をお願いします。

オレオレ詐欺発生件数、被害額等 平成20年1月～8月の統計

認知件数	937件	被害最高額	約5,300万円
被害総額	約19億2,600万円	被害最低額	10万円
平均被害額	約200万円	被害者の性別	男性 249人 女性 679人

3 「振り込め詐欺被害」に遭わないために
知事からのお願い

- 1 家族だけの「合い言葉」を決めましょう
- 2 「電話番号が変わった」と知らせてきたら、以前の番号に、必ず連絡しましょう
- 3 電話で「お金」の話が出たら、振り込め詐欺だと思しましょう

振り込め詐欺防止DVDとポスターを作製しました!

～桂歌丸がご案内～

振り込め詐欺にご用心

桂歌丸師匠が案内役となって、オレオレ詐欺、還付金等詐欺の手口を県くらし安全指導員の寸劇を交えて紹介します。県ホームページや公共施設で放映する他、営利を目的とせず、多くの県民の皆さんにご覧いただける環境がある方に貸し出しも行います。

<問い合わせ先>

県安全・安心まちづくり推進課 ☎045-210-3515

「振り込まないで!」

横綱白鵬関がモデルとなった振り込め詐欺犯罪防止ポスターを、駅、鉄道、バス車内、公共施設等に掲示する他、くらし安全指導員による防犯教室等でチラシを配布します。



犯罪被害者支援県民大会を開催しました

県では、犯罪被害者等の方々の置かれた状況についての理解を深め、県民の皆さんがそれぞれの立場でできる具体的な支援について考え、実践に結びつけていただくことを目的として、7月26日(土)に県民大会を開催しました。

当日は455名のご参加をいただきました。

犯罪被害者遺族の糸賀美恵氏、松原真佐江氏による基調講演につき、パネルディスカッションでは「それぞれの立場からはじめる被害者支援」をテーマとして、コーディネーターに村尾泰弘氏(立正大学社会福祉学部教授)、パネリストに基調講演でもお話しいただいたお二人に加え、被害者支援に携わっている生方智恵子氏(神奈川被害者支援センター所属カウンセラー)、小野毅氏(横浜弁護士会・弁護士)を迎えお話しいただきました。



基調講演より



糸賀 美恵氏

(練馬区殺人事件被害者遺族)

テーマ「犯罪被害者が望む支援」

「突然の事故や事件に遭うと被害者は何も分からなくなってしまいます。犯罪被害者が、二次被害を受けることなく、早い時期から支援を受けられるように、神奈川県

でもぜひ県単位だけでなく、市、区など身近なところで安心して相談できる窓口ができることを望みます。」



松原真佐江氏

(相模原市殺人事件被害者遺族)

テーマ「犯罪被害者となって」

「多くの励ましの言葉も嬉しかったですが、中にはグサッとくる言葉もありました。『子ども三人産んどいて良かったね』、加代子は一人。たった一人。大事な、大切な、私たちの子どもです。『元気そうで良かった』、歯を食いしばり、いつもの2倍も3倍も注意して仕事して生活しているんです。加代子を殺された悲しみと犯人への憎しみで心がいっぱい、余裕がないんです。素直に受け入れられる広い心がないんです」

～パネルディスカッションの発言より～

被害者の方に、どんな言葉をかければいいのかと聞かれますが、これという言葉は特にありません。

被害者の方は状態や状況を聞かれることに疲れていると思いますので、答えのいらぬ「おはよう」「こんばんは」など会釈などで、「あなたは一人ではない」という気持ちを伝えるとよいと思います。

一度きりの特別で大きな何かより、小さくても日常の何かを続けることが重要です。「出来ることがあったら言ってね」も安心感が与えられます。

もう一步踏み込んで、買物の代行なら週何回できるなど続けられることを、「これならできるから必要な時には言ってね」と伝えておくなど、あまり立ち入り過ぎないような支援がいいと思います。

安全・安心まちづくりカレンダー これからの県の行事予定

11月2日(日) 一般公開講座「インターネット安全教室」(相模女子大学)

11月8日(土) 地域安全マップ講座(横浜市立芹が谷小学校)

11月25日(火)～12月1日(月) 犯罪被害者支援週間

11月28日(金) 犯罪被害者支援キャンペーン(横浜そごう前新都市プラザ)

詳細については、県安全・安心まちづくり推進課(TEL045(210)3515)までお問い合わせください。

南足柄市

スコップで安全・安心?! 暫金時隊発足式

南足柄市では、歌舞伎荒業十八番の一つの「暫(しばらく)」と「足柄山の金太郎」をミックスした「暫金時人形」にちなみ、暫金時隊と呼ばれる自主防犯組織が積極的に活動を行っています。今回は新しく出来た団体のユニークな発足式の様子をお届けします!



そのあと、隊員さんが立派な衣装に着替えた「矢佐芝じょんがらスコッパーズ」の演奏が、発足のお祝いに花を添えました。お好み焼きのへらとスコップを三味線に見立てて手の動きもそろえた「スコッパーズ」は、すでに立派な郷土芸能の域に達しています。矢佐芝は二宮金次郎が芝刈りの合間に腰掛けたという石もあるゆかりの地ということもあり、市長もちょんまげ姿で飛び入り参加(?)をしました。

県くらし安全指導員が作った「暫金時隊のうた」を演奏して大いに盛り上がった発足式。このように、矢佐芝暫金時隊は楽しく、無理せずに防犯活動も地域ぐるみでおこなっていくとのお話でした。

平成17年1月に最初の「暫金時(しばらくきんとき)パトロール隊」が「いずみ自治会」で発足して以来、防犯ボランティア団体を市内全域に発足させようという取り組みをしてきた南足柄市では、この6月1日に28隊目となる「矢佐芝暫金時隊(やさしばしばらくきんときたい)」(自治会23世帯46名が加入)が発足したことにより、すべての自治会ごとに自主防犯活動が展開されることになりました。

この日は、毎回の発足式に出席した沢市長をはじめ、足柄消防組合消防本部消防長、松田警察署員、足柄上地域県政総合センター企画県民部長やくらし安全指導員らが矢佐芝公民館に駆けつけ、発足式を行いました。



南足柄市では9月1日現在1,816人(市民24人に1人の割合)29隊が自主防犯組織に在籍しています。よりいっそうの活躍が期待されています。

ATMの模型を展示中です! (足柄上地域県政総合センター)



足柄上地域県政総合センターでは、振り込め詐欺対策の一環として、ATM機の実物大模型を展示しています(写真左)。

画面では、振り込め詐欺防止の啓発用スライドショー(写真右)を見ることができます。お近くの方はぜひご覧ください!

地域活動情報